Ｄ－１ 学習内容に関する事後アンケート

下の１５項目について４段階評価で本題材の学習後、180 名にアンケートを実施。
平均が高いものから表示。

平均	アンケート内容（１５項目）
3.47	ごみを減らすには、物を大切に使えばよいと思う。
3.43	**ものづくりには、使用する目的や条件・場所などを考えて材料を選ぶことが大切だと思う。**
3.41	ごみを減らすには、分別などをしっかり行いリサイクルすればよいと思う。
3.32	**ものづくりには、材料の性質や特徴を理解しておくことが大切だと思う。**
3.28	安く大量生産された製品より、少し高くても丈夫で環境にやさしい製品を選んだほうがよい。
3.27	材料などの資源の有効利用を考えていくことは大切だと思う。
3.22	ごみを減らすために、物を大切に使おうと思う。
3.18	材料の勉強をして、いすづくりが楽しみになった。
3.12	ごみを減らすために、分別などをしっかり行いリサイクルしようと思う。
3.06	材料の勉強をして、丈夫で長持ちするいすを作ろうと思った。
2.97	ものづくりに使用した材料について、役目を終えたごみのゆくえを知っておくことは大切だと思う。
2.93	材料の勉強をして、今後の生活に役立てようと思った。
2.80	ものづくりに使用する材料が、どのように生産されるのか知っておくことは大切だと思う。
2.77	材料の勉強をして、いろいろな材料に興味を持った。
2.56	安く大量生産された製品より、少し高くても丈夫で環境にやさしい製品を買おうと思う。

（平均の数値は　１－あてはまらない　２－どちらともいえない　３－あてはまる　４－よくあてはまる　）

環境に対する「意識」（特にごみ問題）は高かった。「実際に取り組む」という項目についてはやや下がるものの上位を占めた。また、製品に適した材料を選ぶ意識についても高得点を示し、材料についての学習の意義はあったようである。しかし、材料の学習を生活に生かすことや、他の材料への興味や、材料がどのように生産されるのかという興味についてはやや低かった。また、材料を学習することによって、いす作りへの思いにつなげたかったが、もう少しいす作りと材料との学習が結びつくような内容に触れさせることができればよかった。しかし、ものを大切にする気持ちが最も高かったので製作につなげたい。